

映画『ディア・ファミリー』主題歌

Dear

Mrs. GREEN APPLE

作詞・作曲：大森元貴 ピアノアレンジ：渋谷絵梨香

6月14日より公開された映画『ディア・ファミリー』の主題歌としても人気となっているMrs. GREEN APPLEの楽曲。重厚なバンドサウンドが特徴的なナンバーで、イントロからサビに向かって壮大なスケールを感じることができます。繊細さと力強さがあり、ピアノの演奏でも雰囲気が出せるようにトライしてください。

ダイナミクスに注意して表現ゆたかに仕上げましょう。サビの左手は低音の伴奏形になっているのでリズムがくずれないように気をつけながら、力強く演奏してください。また和音は、音のツブがバラバラにならないよう意識しましょう。全体的にペダルを使って響かせてください。その際、音がにこらないよう踏みかえに注意してください。

(Original Key : B)

♩ = 126

B^b

mp

Gm7

B^b *sva*

mf

sva

Dm7^{onF}



『テレビアニメ「鬼滅の刃」柱稽古編』オープニング主題歌

夢幻

MY FIRST STORY × HYDE

作詞・作曲：MY FIRST STORY/CHIMERAZ ピアノアレンジ：鈴木奈美

『テレビアニメ「鬼滅の刃」柱稽古編』のオープニング主題歌としてリリースされた、MY FIRST STORY × HYDEのコラボナンバー。注目のバンドのコラボは、イントロからロックな雰囲気全開で、マイファスらしさも感じることができます。アニメの雰囲気にもピッタリあっているので、よく楽曲を聴いて練習してみましょう。

少し難しめな調でかつ転調もします。調性を失わないよう丁寧に譜読みしていきましょう。□の左手は16分音符の後の休符が活きるように弾いてください。□5～6小節目の左手でメロディをサポートする箇所は、自然になめらかに聴こえるよう意識してください。

(Original Key : B^bm)

♩ = 134

A G^bM7 A^b

え い えん の い み し ら

mp

D^bonF G^bM7

だ む げ ん に

l.h. *l.h.*

A 2. D^b A^b



NHK連続テレビ小説『虎に翼』より

You are so amazing (『虎に翼』メインテーマ)

作詞・作曲：森 優太 ピアノアレンジ：すぎやまみゆき

NHK連続テレビ小説『虎に翼』の劇中曲として使用され、話題となったナンバーです。劇中の印象的なシーンで流れ、ストーリーと相まってこの曲に涙した方も多かったのではないのでしょうか。歌はスコットランドを代表するバンド、“ベル・アンド・セバスチャン”のボーカリスト、スチュアート・マードックが歌っています。曲全体を包む優しい雰囲気、指先のタッチを工夫して表現してみてください。

(Original Key : E^b)

♩ = 48

E^b B^{dir} A^bm6 on C^b

p

♯G Fm7 Cm7 E^b on B^b F7 on A

p *mp*



落ち着いて丁寧に演奏しましょう。部分的に3連符のリズムが出てきますので、そこで流れが止まらないように気をつけてください。メロディはフレーズ感を大切に。全体を通して極端に遅くなったり、盛り上がりで次第に速くなったりしないよう、安定感のある速さを心がけましょう。



朧月夜

作曲：岡野貞一 ピアノアレンジ：追川芽以

毎年好評を博している“月刊ピアノ×メビディナ編曲オーディション”。今月から3号連続で2024年度の受賞作品をご紹介します。今回は中級アレンジで1位となった追川芽以さんの『朧月夜』です。この曲をアレンジした追川さんより「原曲の美しい旋律を生かしながら編曲しました。繊細さと重厚感の両方を感じとって弾いていただけますと幸いです。」とのコメントが届いています。素敵なアレンジを、ぜひお楽しみください！



YouTubeのビティナピアノチャンネルにてご本人による演奏が聴けます



この曲は、1番 (A・B) 2番 (C・D) コーダ (E) の構成でできています。1番はゆったりと。丁寧に歌うように心がけましょう。2番からは、旋律を左右の手で分けているため少し難易度は高まりますが、旋律とその他の声部をよく弾き分けましょう。最後コーダは、だんだんと月が霞んで光が遠のいていく様子をイメージして。全体をとおして強弱や音色に幅をもたせて演奏しましょう。

♩ = 60

mp espressivo

mf

mp *mf*





#1つ(ホ短調)の楽曲ですが、臨時記号が頻繁に出てくるので、譜読みは丁寧に行ってください。全体的に左手は重たくならないよう、リズムに乗って軽快にビートを刻むようなイメージで演奏できるとよいでしょう。アクセントやテヌート、スタッカートの指示がある音は、はっきり分かるようオーバーなくらいに表現すると、演奏にメリハリがついてカッコよく仕上がると思います。

恋のバカンス

ザ・ピーナッツ

作詞：岩谷時子 作曲：宮川 泰 ピアノアレンジ：川田千春

今から60年以上前となる1963年に発売されたザ・ピーナッツのヒット曲。ジャズのフォー・ビートに遊び心のあるコード進行は、今聴いても色褪せることなく楽しむことができます。今回は初級アレンジなので、この楽曲を知らないという方はぜひ音源を聴いていただき、素敵なスウィング感が出せるように練習してみましょう。

(Original Key : Fm)

♩=96
Em

[A] Em

P- Em



図2小節目、6小節目に出てくる装飾音符は判愛してもかまいませんが、演奏する際にはできるだけ音価の短い装飾音符にしましょう。図の右手は、上声のみの演奏にしてもよいでしょう。ペダルを使い、響きを大事にしながらゆったりと演奏してみてください。

恋はみずいろ

ポール・モーリア

作曲：アンドレ・ポップ ピアノアレンジ：事務員G

1967年に発表されたこの楽曲は、のちの編曲バージョンも含めて幅広い世代に長年愛されている名曲です。テレビ番組などのBGMとしてもおなじみですが、学校の校内放送や市町村の放送等でも数多く耳にしているのではないのでしょうか。今でもイージーリスニングの定番としても人気があり、レパートリーに加えてみてはいかがでしょうか。

♩=100~105
Am D Am

Am D

[A] Am Am F



オー・シャンゼリゼ

作曲：マイク・ウィルシュ/マイク・ディーガン ピアノアレンジ：ござ

パリのシャンゼリゼ通りがモチーフとなっている往年の名曲。元々はイギリスのバンドの曲でしたが、1969年にフランス語の歌詞をつけてリリースされたのが今回の楽曲です。日本ではフランスのイメージが強く、フレンチ・ポップやシャンソンとして長年愛されています。シャンゼリゼ通りにいるかのような気分で演奏を楽しんでください。



原曲に近い♩=120のテンポで記載していますが、やや遅い♩=100程度で弾いても少し落ち着いたよい印象になります。ゆっくりなテンポで練習してからテンポアップさせていくのも有効です。また、♩から急に♩になるなど、強弱が急激に変化する箇所があります。やりすぎを恐れず少し大げさなくらいに変化させると効果的です。盛り上げるところは盛り上げ、落ち着くところは落ち着く、緩急がポイントです。

WATERLOO ROAD
Words & Music by M.L.
© 1969 INTERSONG M.L.
All Rights Reserved.
Print rights for Japan admin.,

A. DEIGHAN

Music Entertainment Holdings, Inc.



月の光

作曲：C. ドビュッシー

今月号はフランス関連の楽曲を多く掲載していますが、こちらもフランスの作曲家であるクロード・ドビュッシーの『ペルガマスク組曲』の第3曲「月の光」をお届けします。ドビュッシーの代表作ともいわれる作品で、P.8からの横山幸雄さんによる誌上レッスンではより深く本楽曲を掘り下げて紹介しています。巻頭ページとともにお楽しみください。



ドビュッシー初期の作品です。独特の色彩感や浮遊感をペダルやタッチの加減で表現していきましょう。中間部では16分音符のテクニカルな部分も出てくるので、ゆっくりから練習しましょう。P.8の誌上レッスンでは、より詳しい演奏のポイントを解説していますので、そちらもぜひチェックしてみてください。

ドビュッシー

